

平成 28 年度 決算に係る

定 期 監 察 調 書

平成 29 年 6月

鳥 取 県 立 図 書 館

目

次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
(1) 指摘事項	
(2) 監査意見	
(3) 決算審査意見	
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3 組織及び業務調べ	2頁
4 職員の定員、現員調べ	2頁
5 役付職員の調べ	3頁
6 主な事業に関する調べ	4頁～21頁
7 決算調書（総括表）	22頁
8 事業別実施状況調べ	22頁
9 予備費の充用調べ	22頁
10 繰越関係調べ	22頁
(1) 繼続費過次繰越調べ	
(2) 繰越明許費調べ	
(3) 事故繰越調べ	
11 収入証紙取扱額調べ	23頁
12 収入事務処理状況調べ	23頁～24頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	
(7) 現金の取扱状況	
13 税外収入未済額調べ	25頁
14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	25頁
15 税外収入不納欠損額調べ	25頁
16 債務負担行為の状況調べ	26頁～30頁
17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	31頁～35頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	
(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
(3) 交付金	
(4) 委託料	
(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18 工事請負費調べ	35頁
18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	35頁
19 財産に関する調べ	36頁～37頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	
(4) 債権	

20 財産の貸付及び使用許可調べ	38頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21 借受不動産明細調べ	38頁
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	38頁
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	38頁
24 寄附物件の受納状況調べ	39頁
25 備品の処分状況調べ	39頁～41頁
26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	42頁
(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
(2) 物品の照合	
27 貸付金等状況調べ	42頁
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
28 職員旅費の執行状況調べ	43頁
(1) 旅行伺の事前承認	
(2) 旅費概算払の精算等	
(3) 旅費の計算	
(4) 旅費の適正執行の取組状況等	
29 所蔵資料及び利用状況調べ	44頁～48頁
○ 意見、要望等	49頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見

監査意見	処理状況等
公文書館・図書館両館の今後の運営に当たり、それぞれの所蔵資料の情報共有化に向けた横断的な検索システムの構築など機能面での一層の連携強化策について検討されたい。	<p>公文書館と図書館において連絡会議をこれまで5回開催（12/8（木）、1/27（金）、2/23（木）、3/22（木）、4/20（木））し、「県立公文書館在り方検討会議」報告書に基づく具体的な連携についての協議を進めているところである。</p> <p>＜これまでの検討内容＞</p> <ul style="list-style-type: none">・現在は、重複する資料が多いと思われる行政資料・統計資料について、各館の保有状況を調査したところであり、今後、利用者の利便性や保存スペースを考慮した方向性を今年度の7～8月を目途に導き出す予定である。・それぞれの収蔵資料の横断的な検索システムについては、今後のデジタルアーカイブシステム（電子資料保存システム）の構築に向けた課題として、共同で検討を進めていくこととした。 <p>今後も定期的に連絡会議を行い、それぞれの館の持つ役割、利用者の利便性等を考えながら連携した取組を進めていく。</p>

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
総務課		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の施設の管理に関すること ・鳥取県立図書館協議会に関すること ・予算、広報、庶務に関すること
情報相談課	図書担当 相談担当 児童図書担当	<ul style="list-style-type: none"> ・図書、記録、その他必要な資料の利用に関すること ・図書館資料に係る資料相談に関すること ・図書館資料の相互貸借に関すること ・読書活動の推進に関すること
郷土資料課	環日本海交流室	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料及び環日本海資料の利用に関すること ・郷土資料及び環日本海資料に係る資料相談に関すること ・郷土資料及び環日本海資料の相互貸借に関すること ・郷土資料及び環日本海資料の調査研究、収集、整理、保存に関すること
支援協力課	学校担当 市町村担当 くらし・産業支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村立図書館、公民館図書室、学校図書館、大学附属図書館等との連絡及び協力に関すること ・「くらしに役立つ図書館推進事業」に関すること ・協働関係にある機関等との連携協力に関すること ・学校図書館活用教育の推進に関すること
資料課		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料の収集、整理及び保存に関すること ・図書館資料の調査及び研究に関すること ・図書館資料目録の作成に関すること ・電子情報処理組織の管理運営に関すること ・県庁内図書室に関すること

4 職員の定員、現員調べ

(平成29年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該 年度	28.4.1 現在	当該 年度	28.4.1 現在	当該 年度	28.4.1 現在	当該 年度	28.4.1 現在	
定員	25	25	0	0	0	0	25	25	
現員	(2)	(1)	()	()	()	()	(2)	(1)	育児休業中1名 休職中1名
過不足(△)	26	26	0	0	0	0	26	26	[H29]育休中職員の代替任期付職員 [H28]長期休職者の復帰所属として追加配置。
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	20	20	0	0	0	0	20	20	司書11名 事務1名 環日本海交流室長1名 環日本海交流担当1名 図書館協力支援員2名 精神障がい者雇用4名

5 役付職員の調べ

(平成29年6月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
館長	福本 慎一	年 2	月 2	
副館長兼総務課長	河本 直正	1	2	出納員
情報相談課長	松田 啓代	0	2	
郷土資料課長	網浜 聖子	9	2	
支援協力課長	小林 隆志	10	2	14年
資料課長	野沢 敦	2	2	9年

6 主な事業に関する調べ

(単位 : 千円)

事 業 名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	そ の 他	一般財源
図書館ビジネス支援推進事業	766			766
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政 策 項 目				

(概 要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

産業振興や雇用を創出することは、地域活性化を考えるうえで極めて重要な課題である。商工団体、産業支援機関との連携を強化し、図書館の機能を生かしたビジネス支援を積極的に行っていく。

図書館の日常的な利用が困難な県中西部において、地域の図書館と協力して図書館のビジネス支援機能の周知を図り、図書館機能や専門的図書の利用促進を目指す。

(イ) 事業の実施状況

○鳥取県立図書館と市立図書館との連携事業

・ビジネス講演会「図書館を活用した企業支援の可能性」を米子市立図書館と共に開催した。

期日等	平成28年10月4日（火） 会場：米子市立図書館
参加者	83名
内 容	<p>記念講演 演題：「日本でいちばん大切にしたい会社の目指すもの」 講師：坂本 光司 氏（法政大学大学院政策創造研究科教授、同大学院静岡サテラ イトキャンパス長） 対談：坂本 光司 氏（前出） 竹内 利明 氏（武蔵野大学教養教育リサーチセンター客員教授、 ビジネス支援図書館推進協議会 会長） 報告：「米子市立図書館・鳥取県立図書館のビジネス支援の取組」 （米子市立図書館/鳥取県立図書館） 「ビジネス支援図書館推進協議会の取組」 （竹内 利明 氏）</p>

・「まちづくりに活かす！図書館活用セミナー」を倉吉市立図書館と共に開催した。

期日等	平成29年3月2日（木） 会場：倉吉交流プラザ
参加者	72名
内 容	<p>講演 演題：「町の未来をこの手でつくる～紫波町にみる図書館とまちづくりの幸せな関係～」 講師：猪谷 千香 氏（ジャーナリスト、ハフィントンポスト日本版記者） 報告：「倉吉市立図書館の取組」（倉吉市立図書館職員） 事例発表： 「中山間地域の産業を応援！～岡山県小田郡矢掛町干柿の里の活性化～」 山口 裕子 氏（岡山県立図書館） 「ひまわりオイルが地域を潤す！」 高橋 真太郎（鳥取県立図書館） パネルディスカッション： 「図書館とまちづくりの幸せな関係をつくるには？」 コーディネーター 猪谷 千香 氏（前出） パネリスト 山口 裕子 氏（前出）、高橋 真太郎（前出）、 田村 閑美 氏（farm garden チトのゆび代表）</p>

○ビジネス情報相談会の開催

- ・県立図書館司書と「鳥取県よろず支援拠点」※の相談員による相談会。相談者が求めるビジネス情報の検索は司書が行い、経営相談は鳥取県よろず支援拠点の相談員が行う。倉吉会場、米子会場は各図書館の職員も同席し相談に応じた。

会場	開催日	相談数
鳥取会場	毎月第3木曜日	9件
倉吉会場	毎月第3水曜日	2件
米子会場	毎月第3金曜日	6件

※よろず支援拠点とは、国が全国に設置する経営相談所で中小企業・小規模事業者の売上拡大や経営改善など経営上の相談に対応するところ。

○関係機関と連携し定期相談会を開催（会場：県立図書館）

相談会名	共催等関係機関	開催日	参加者数（延数）
創業・融資相談会	日本政策金融公庫	毎月第2水曜日	3名
特許相談会	鳥取県知的所有権センター	毎月第2火曜日	17名
就農相談会	公益財団法人農業農村担い手育成機構	年3回	7名
起業・経営なんでも相談会	鳥取県中小企業診断士協会 公益財団法人鳥取県産業振興機構	毎月第2日曜日	15名

○商工労働関連研修会、イベントへの出前図書館の実施（6回：主なものは以下のとおり）

研修会、イベント名	会場
とっとり起業女子フォーラム	とりぎん文化会館
とっとり創業スクール	鳥取商工会議所
中小企業・小規模事業者応援セミナー	倉吉シティホテル

○県立図書館で開催される講座での図書館活用セミナー等の開催（7回：主なものは以下のとおり）

講座名	主催者
農商工連携・6次産業化推進研修会	東部農商工こらばネット
経営力向上セミナー	日本政策金融公庫
地域資源を活用する事業創出セミナー	県東部商工会産業支援センター

○日本政策金融公庫主催の創業支援企画展示の開催

内 容	日本政策金融公庫の支援内容や取り組みを紹介したパネル展示
展 示 物	起業、創業に関する支援内容や事例を紹介したパンフレット、図書館資料
会 場	県立図書館 1階閲覧室奥
期 間	平成28年3月22日（火）から4月21日（木）

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・企業経営研究（ビジネス講演会）で著名な法政大学の坂本光司教授の講演会を開催することで、新たに企業経営者等へ図書館のビジネス支援機能を広報した。
- ・新たな連携機関として鳥取県建設技術センターと相談・協議を行い図書館ネットワークの拡大を進めた。

ウ 成 果

- ・起業、創業のほかにも、まちづくりのヒントや先進事例等、多様な相談が寄せられるようになった。
- ・「Library of the Year 2016 ライブラリアンシップ賞」※の受賞理由にもビジネス支援について触れられているほか、視察も相変わらず多い状況が続いている。継続的な取組が県内外から評価されている。
- ※Library of the YearはNPO法人知的資源イニシアティブが毎年授与する賞であり、同ライブラリアンシップ賞は長年にわたって地域住民や図書館員が協同し、さまざまな図書館活動を継続的に行なった図書館等を称えるため創設された賞。
- ・出前図書館をきっかけに図書館を利用されるケースが多くあり、利用促進に繋がっている。
- ・産業支援機関からの紹介で、資料相談を目的に来館されるケースがあり、図書館のビジネス支援機能への理解が進みつつある。
- ・金融機関向けの研修を実施することで、金融機関の職員の相談が増えてきた。
- ・まちづくりに活かす！図書館活用セミナーでは、行政、各種団体からも参加があり、図書館のレンタル機能に関する理解が深まった。

エ 課 題

- ・ビジネス関連相談の広がりと高度化に対応するため、所蔵資料の見直し、更新、事例研究等を行う必要がある。
- ・国の働き方改革の検討に鑑み、今後は働く個人を応援するという視点の事業が必要である。
- ・中西部地域では図書館のビジネス支援機能が、あまり知られていない現状がある。サービスの定着には、職員のスキルアップ、市町村図書館・産業支援機関と連携した取組を継続して実施する必要がある。また、県内に広く普及させていくために、倉吉・米子以外の他の市町村図書館との連携を進めていく必要がある。
- ・産業支援機関（公益財団法人鳥取県産業振興機構等）では担当者の異動等により図書館との連携が弱まる可能性がある。今後も継続して図書館のビジネス支援機能を周知する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
くらしに役立つ図書館推進事業	6,058			6,058
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

図書館が所蔵する多様な資料や専門職としての司書の能力を最大限に生かし、地域の情報拠点として、県民の情報要求に応え、県民の生活課題に即した情報提供を実現する。

(イ) 事業の実施状況

<医療・健康情報の提供>

○闘病記文庫開設10周年記念事業（新規）

- ・闘病記文庫10周年記念講演会「患者の不安を和らげ、心を支える」を開催した。

期日等	平成28年7月17日（日） 会場：県立図書館
参加者	91名 相談会5名
内容	講演：「緩和ケアってなんだろう？」 大呂昭太郎氏（鳥取生協病院 緩和ケア科部長） 報告：「みなさまの不安を和らげ、心を支えたい！こんなときこそ図書館へ」 県立図書館職員 相談会：がんの無料相談会 藤松義人氏、山口恵氏、山根綾香氏（鳥取県がん診療連携協議会）

- ・闘病記文庫をリニューアルした。

がんの闘病記を充実させ、緩和ケアや、復職、病中、病後の生活を支えるための情報を追加した。

○がん治療と仕事の両立セミナー「働き続けるためにできること」開催

- ・がん治療やがん患者さんを支える活動をする、NPO法人キャンサーリボンズと共に、セミナーを開催した。

期日等	平成28年9月10日（土） 会場：県立図書館
参加者	79名
内容	医師より「がん治療の今：がん治療しながら働くことはできるのか？」 大山賢治氏（鳥取大学医学部附属病院がんセンター） がん経験者より「体験談：がんのその後の人生設計」 阿南里恵氏（中川企画建設株式会社） 産業医より「仕事と治療の両立のための、マイプランづくり」 荒木葉子氏（NPO法人キャンサーリボンズ理事） 図書館司書より「『医療・健康情報サービス』の取り組み」県立図書館職員 行政より「『鳥取県における就労支援』について」 岡田桂子氏（鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課保健師）

<法律情報・困りごと解決支援情報の提供>

○「自由研究お手伝い！「小学生裁判傍聴会 法廷に行ってみよう！」開催

期日等	平成28年8月16日（火） 会場：県立図書館、鳥取地方裁判所
参加者	32名
主催	鳥取県弁護士会（共催：鳥取県立図書館）

○関連機関と共同で相談会を開催（会場：県立図書館）

相談会名	開催時期、参加者数
鳥取県行政書士会無料相談会	月1回開催 66組参加
鳥取県司法書士会無料相談会	月1回開催 91組参加
「法律扶助の日」記念無料法律相談会 (主催：法テラス鳥取)	平成29年1月15日(日) 10組参加

<子育て応援情報の提供>

○託児サービス「託児で来ぶらり」の実施（新規）

- 子ども連れの利用者に、ゆっくりと調べ物や本を選ぶ時間に使っていただくために託児サービスを実施した。

実施日	毎週水・金曜日 午前10時～12時
対象	0歳～6歳
利用者	延べ212名

<高齢者サービス情報の提供>

○「いきいきライフ応援コーナー」の運営

- 超高齢化が進む中、中高年齢者に関心の高い各分野の図書を関連のパンフレット類とともに利用者に提供し、多くの貸出があった。

年度	貸出冊数
平成27年度	10,610冊
平成28年度	10,151冊

○「あたまイキイキ音読教室」の開催（会場：県立図書館）

- 昔話や詩などをみんなで声に出て読む会を開催した。

実施日	毎月第4木曜日（1日2回開催）
参加者	延べ395名

<障がい者サービス情報の提供>

○障がい者に配慮した「はーとふるサービス」推進事業（新規）

昨年4月に施行された「障害者差別解消法」を受け、館内の環境整備とサービスの充実を図った。

項目	内容
支援機器の導入	館内掲示システム、携帯型磁気ループ、色弱模擬フィルタ
聴覚障がい者への図書館広報	わかりやすい図書館紹介リーフレットの作成、図書館員とめぐる図書館見学ツアー（手話通訳付）の実施（参加者7名、うち聴覚障がい者6名）
障がいを理解するための職員研修	視覚聴覚障がい（6月）、発達障がい（10月）、肢体不自由（3月）をテーマとし障がいのある方を講師として開催した。

○録音図書の貸出

- 高齢や病気等で文字が読みにくくなつた方、視覚にハンディキャップがある方、病気や手の麻痺等で、本を長時間持つたり、ページをめくったりするのがつらい方に希望される本の朗読データを携帯プレーヤーにダウンロードして貸し出した。

貸出作品数 762点

○「手話で楽しむおはなし会」の開催

- ・手話通訳つきの絵本の読み聞かせと簡単な手話を覚える内容の聴覚障がい者をはじめ誰でも参加できるおはなし会を開催した。

実施日	毎月第4日曜日
参加者	延べ137名

○「バリアフリー映画上映会」の開催

- ・音声ガイドや字幕などにより視覚や聴覚に障がいがある方も楽しんでいただける映画会を開催した。

実施日	映画名	参加者
平成28年10月2日(日)	「もういちど」	53名
平成29年3月12日(日)	「くちびるに歌を」	125名

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・闘病記文庫開設10周年を迎え、がんに関する情報を充実させるなどのリニューアルを行った。また、緩和ケアやがんと仕事の両立についての講演会を開催し、医療・健康情報サービスを推進した。
- ・子ども連れで来館される利用者に、安心して利用していただけるよう託児サービスを開始し、子育てを応援する取り組みを推進した。
- ・障害者差別解消法が施行され「合理的配慮」の提供が義務化されたことを受け、だれもが利用しやすい図書館を目指し、環境整備や職員の支援体制を強化する等、サービスの充実に努めた。

ウ 成 果

- ・これまで推進してきた認知症予防に関する取り組みと共に、がん情報の提供も推進した結果、闘病記文庫の貸出も増加し講演会の参加者も多く、改めてニーズが高いテーマであることを認識した。
- ・子ども連れで来館される利用者が、ゆっくり調べ物や本を選ぶ時間に使っていただけるよう実施した託児サービスは、毎回多くの利用があり、肯定的な感想が寄せられた。

(感想)

「子どもが小さいと図書館を利用しづらいが、落ち着いて調べ物ができ息抜きになった。」「託児スタッフがいつも親切なので安心である。」

「自分も子どもも楽しみにしている時間。」など

- ・県立図書館が始めた「あたまイキイキ音読教室」は市町村図書館の他、公民館、介護施設、病院など、高齢者が集まる施設にも普及してきている。
- ・障がいを理解するための職員研修を実施し、障がいがある方の話を直接聞くことで合理的配慮の提供に必要な職員の支援体制を強化することができ、はーとふるサービスの推進につながった。

エ 課 題

- ・県民の関心が高い認知症対策やがん対策に対応したサービスを継続して行い、市町村図書館にもその取り組みを普及する必要がある。
- ・赤ちゃんから高齢者まであらゆる年齢層の利用者の課題解決を支援するために、それぞれの課題に寄り添ったサービスを推進する必要がある。
- ・音読教室の普及や様々なサービスを推進するために市町村図書館、関係機関と連携し、築いてきたネットワークを活かし、県民に「くらしの課題解決に役立つ図書館」というイメージを一層定着させる必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
子ども読書活動推進事業	547			547
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

乳幼児期からの子どもの読書推進を図るため、子どもたちに日常接する職員（幼稚園教諭、保育士、公共図書館職員等）の養成や、市町村図書館児童図書部門の支援を行う。

(イ) 事業の実施状況

○「読みメンになろう！」プロジェクト事業（継続）

男性（父親、おじいさん）が絵本などの読み聞かせを行う「読みメン」を増やすことにより、子どもが幼い頃から絵本に親しみ、親子で図書館に行くきっかけとなるだけでなく、「“読みメン”は育メンの第一歩」というように、男性の育児参加の推進につながり、「子育て王国鳥取県」にも貢献する。

(1) 「読みメンぱーく in とっとり」の開催

期日等	平成28年6月12日（日） 会場：北栄町図書館
参加者	32名
内容	<p>①えーさくおじさんの読みメンを楽しもう！ 講師：岩田英作氏（島根県立大学短期大学部教授、おはなしレストラン代表） 内容：絵本の読み聞かせ、読みメンの本選びのポイント、絵本の魅力、 本を通して子どもと触れ合うことの大切さなど</p> <p>②大型絵本を楽しもう！ 内容：読みメン（北栄町図職員、県立図書館職員等）による大型絵本の読み 聞かせ</p>

(2) 読みメンのおはなし会（男性職員による絵本の読み聞かせ）の開催

期日	毎月第3日曜日
参加者	延べ152名：子ども78名、大人74名

(3) 読みメンおススメ本の企画展示

期間等	平成28年6月1日（水）～6月29日（水） 場所：県立図書館一般図書室
内容	読みメンにおすすめの絵本、男性の育児に関する図書、ブックリスト、 子育て王国関係のパンフレット等の展示

○「幼児の成長を育む本の講座」の開催

保育園・幼稚園等職員、公共図書館職員等が、図書館の児童サービスや保育に取り入れたい昔話絵本や昔話集について学び、日々の活動に取り入れることで、就学前後の子どもの読書活動をさらに推進する。

期日等	① 平成28年11月17日（木） 会場：県立図書館 ② 平成28年11月18日（金） 会場：米子市立図書館
参加者	① 76名、② 56名
内容	「読んで、語って～昔話を子どもたちに～」と題した幼児向けの昔話や昔話 絵本についての講義 講師：小関知子氏（東京子ども図書館常務理事）

<その他の取り組み>

名称	内容・期日等		参加者等
○夏休み図書館まつり	小中学生の自由研究に役立つ本のコーナー、「図書館たんけん隊」		72名
	「やってみよう！理科遊び」		63名
○「えほんのじかん」	毎週火曜日開催	820名(大人406名、子ども414名)	
○「おはなし会」	第1.2.5日曜日		子ども75名
○「大人も楽しむおはなし会」	毎週土曜日	134名(大人58名、子ども76名)	
○図書館見学に訪れた保育園児・小学生へのおはなし会	5回開催		127人
○新刊児童図書の選定用貸出	市町村図書館等へ貸し出し		2,826冊
○「ドリームティーンズコーナー」	・十代青少年の問題意識や興味に沿った資料収集やコーナー展示を実施、ホームページや通信の発行等による情報発信を行った。 展示テーマ：「この表紙を見よ～ジャケ借りのススメ～」（貸出回数302回） 「夏・チャンス！チャレンジ！エンジ！」（貸出回数262回） 「秋のビブリオフェスタ！」（貸出回数491回）ほか		
○時宜に応じた児童図書室の資料展示を実施。	展示テーマ：「雨となかよし♪」（貸出回数427回） 「おいしい秋みつけた！」（貸出回数986回） 「まちどおしいなクリスマス」（貸出回数812回）ほか		

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
特になし

ウ 成 果

- ・「読みメンになろう！」プロジェクト事業を実施した結果、読みメンにおすすめ絵本の利用と子どもと一緒に本を楽しむ男性保護者が増加した。また、県内の17公共図書館等でも「読みメンにおすすめ絵本コーナー」の設置や男性職員によるおはなし会の実施など、普及の取組が広がっている。
- ・利用者向けの行事や図書展示、おすすめ本の紹介など日々の活動により、児童図書の貸出冊数が増えた。（貸出冊数、26年度134,370冊→27年度140,467冊→28年度146,636冊）
- ・昔話をテーマとした「幼児の成長を育む本の講座」では、参加者が多く満足度も高かったので、今後の子どもの読書活動推進につながることが期待できる。
- ・ドリームティーンズコーナーは貸出冊数が増加しており（貸出冊数、26年度11,641冊→27年度11,980冊→28年度12,629冊）、特設展示、常設とともに中高生や小学校高学年など、若年層の利用が増えてきている。

エ 課 題

- ・「読みメンになろう！」プロジェクト事業については、当館の活動として一定の普及・啓発効果が得られたが、この「読みメン」の取り組みを一過性で終わらせず、家庭での読み聞かせを継続して促進するために、図書館、保育園・幼稚園、関係機関等との協力を図り、乳幼児期からの子どもの読書活動推進をさらに取り組む必要がある。
- ・「幼児の成長を育む本の講座」は来年度で終了するが、今後も市町村図書館職員、保育士・幼稚園教諭等、子どもと日常的に関わる職員のスキルアップの機会を提供し、県内の子どもの読書活動推進に引き続き取り組むことが必要である。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
郷土情報発信事業	9,890		214	9,676
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

すぐれた郷土資料（地域資料）の収集・保存を進め、後世へ伝えるとともに、郷土資料の普及・啓発、郷土関係文学者情報の発信を行い、さらに、それらの資料の利用促進を図るために、郷土関係資料のデータベース化を推進する。

(イ) 事業の実施状況

○ふるさとの歴史再発見事業

・ふるさとの歴史に対する県民の関心を高めるため、関係機関、団体とも連携しながら、資料展と講演会（ミニ講座）を有機的に組合せて開催した。

講演会等名称	期日	会場	参加人数	講師・備考
「祝 日本遺産 —「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」一展」	H28.6.10(金)～8.10(水)	県立図書館2階 通路ギャラリー	—	日本遺産認定記念
本でひらこう世界へのとびら—「世界のともだち」パネル展—」	H28.7.22(金)～8.30(火)	県立図書館	578名	「文字・活字文化の日」関連行事
「摩尼山 登録記念物（名勝地関係）登録記念展」	H28.8.13(金)～9.7(水)	県立図書館2階 通路ギャラリー	—	「山の日」関連行事
「鳥取県が生んだ作家尾崎翠 生誕120年」展	H28.6.10(金)～8.10(水)	県立図書館2階 通路ギャラリー	—	とっとり県民の日 関連
立体動物～本から生まれた彫刻と世界のフクロウ～」	H28.11.1(火)～12.7(水)	県立図書館	682名	
ミニ講座「源氏物語の魅力を語る」	H28.12.12(月)	県立図書館	21名	池田亀鑑生誕120年 講師：中永廣樹氏
※1階で関連図書の展示「源氏物語と池田亀鑑」を開催				
資料展「伊良子清白をめぐる—漂泊の詩人が書き留めた日記—」	H29.1.21(土)～2.27(月)	県立図書館	313名	生誕140年記念事業
郷土文化講演会「流離と純化—詩人伊良子清白をめぐる—」	H29.2.18(土)	県立図書館	70名	生誕140年記念事業 講師：伊良子序氏（清白の孫）
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	年12回	県立図書館	延べ131名	個人

○郷土文学者情報発信事業：『鳥取ゆかりの女性文学者』の作成と刊行

・鳥取県出身の郷土文学者の生涯や作品に関する調査研究の成果を冊子にまとめ県内外へ広く発信するため、「郷土出身文学者シリーズ(11) 鳥取ゆかりの女性文学者」を刊行した。これを県内の小中学校・高等学校・図書館等へ配布した。

- 「地域資料データベース」等サービス事業
 - ・地元新聞の記事検索サービスを専用端末で提供した。
 - ・郷土ゆかりの人物の関連文献情報検索用データベースの追加入力や修正を行い、ホームページで公開した。
 - ・県内研究機関等が発行する研究紀要や雑誌等のデータベース化を推進し、ホームページで公開した。

<その他の取り組み>

- 「文字・活字文化の日」関連事業
 - ・「ブックインとっとり記念講演会」開催(ブックインとっとり実行委員会と共に)

期日等	平成28年10月22日（土）	場所：米子市立図書館
参加者	60名	
内容	地方出版文化功労賞受賞者の記念講演及び表彰式	

○郷土の調べ方案内（『郷土学習ガイド』）の追加作成

- ・目的：郷土資料を自由研究や調べ学習での利用を進めるために、郷土を知るためのテーマ別ブックリストを追加作成した。
- ・テーマ：「新聞でいろいろ調べよう」など4テーマ（累計30テーマ）

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・尾崎翠及び池田亀鑑の生誕120周年、伊良子清白の生誕140周年の記念すべき年にあたり、関係機関と協力連携した展示等の関連行事や出前講座を実施した。
- ・今年度修復した伊良子清白自筆資料を資料展で紹介し、修復の成果を活かした。
- ・「大山牛馬市の日本遺産登録」、「山の日」の施行等、時機に応じた図書展示を開催し、郷土の名勝や歴史に親しめる展示に努めた。

ウ 成 果

- ・鳥取県出身の文学者を小冊子により紹介し、他の機関や団体が主催した館外行事において多くの方に購入していただくなどにより周知された。
- ・文学者に関する資料のなかには資料の劣化や散逸の危機に直面しているものもあるが、寄贈により貴重なコレクションを収集できた。さらに、劣化している資料の修復を行った。

エ 課 題

- ・来館しなくてもインターネットを活用して郷土資料を利用できるよう、資料のデジタル化について、館全体で長期的、中期的な総合デジタル化計画の策定を検討している。関連機関とも連携しながら進めていきたい。
- ・小中学生向けに作成した『郷土学習ガイド』を、学校教育の場でさらに活用してもらえるよう情報発信に努める。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
環日本海図書館交流事業	11,019		24	10,995
将来ビジョン	I ひらく（6）活気あふれる海外との交流			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

環日本海諸国（韓国・中国・ロシア）の原書やその地域について記述された日本語図書の収集・提供を行うとともに、「図書交換等に関する協定」を具体化するための様々な事業を行い、鳥取県（県民）と環日本海諸国との交流を促進する。また、多文化サービスの提供・充実に努める。

(イ) 事業の実施状況

○環日本海諸国の図書館図書交換事業

- ・協定を結んでいる環日本海諸国の図書館との図書交換を進めた。
- ・平成28年8月には鳥取県とロシア沿海州地方の交流25周年事業の一環として鳥取県立図書館より館長ほか2名の職員がゴーリキー図書館訪問し交換図書の贈呈を行った。

中国河北省		韓国江原道		ロシア沿海地方	
送付	受領	送付	受領	送付	受領
100冊	100冊	100冊	100冊	100冊	100冊

○関係諸国の資料整備

- ・環日本海交流室・国際交流ライブラリーの閲覧用資料を購入
(図書1,455冊、雑誌42種、新聞6種)

○国際交流ライブラリー講演会の開催

講演会等名称	期日	会場	人数	講師
英語読書の楽しみ	H29.1.21(土)	倉吉交流プラザ	50名	高瀬敦子氏(関西学院大学非常勤講師)
「ドラマが映し出す韓国社会－女たちの過去・現在・未来－」	H29.1.22(日)	米子市立図書館	50名	山下英愛氏(文教大学教授)
「小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)－開かれた精神(オープン・マインド)の航跡を辿る－」	H29.2.26(日)	県立図書館	79名	小泉凡氏(島根県立大学短期大学部教授)

○「外国語で楽しむえほんのじかん」の開催

- ・外国語絵本の読み聞かせと外国語の文化紹介を行った。
- ・随時開催。読み手は、ボランティアと県立図書館職員。
- 4回開催(うち1回は「絵本ワールド」の行事として開催) 計142人参加
対象言語: 英語、ハングル、中国語。

○英語教育推進への支援

- ・高等学校課英語教育推進室と連携し、英語好きな中学生と高校生を対象とした「とっとりイングリッシュクラブ」の活動に資料を提供するなどの協力をした。

期 日	平成29年1月28日（土）
会 場	県立図書館

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・昨年度から提供を始めた英語の多読資料の活用促進のねらいもあり、国際交流ライブラリー講演会のテーマに多読への取り組みを選び倉吉市で開催した。英語の多読資料の存在やその活用法を中部の方々に知っていただくよい機会となった。
- ・「外国語で楽しむえほんのじかん」を「絵本ワールド」（新日本海新聞社主催）の中のイベントの一つとして開催した。普段、来館しない方々へ働きかけることができた。
- ・公益財団法人鳥取県国際交流財団主催の国際交流イベント「タイムフェスティバル」へもブースを出店し、来館しない方々への情報発信に努めた。

ウ 成 果

- ・「絵本ワールド」や「タイムフェスティバル」等の館外行事への出前により、日本の絵本の外国語版の紹介や多くの外国語資料、国際交流ライブラリーの存在をPRすることができた。

エ 課 題

- ・館内のサインやホームページに、多言語対応ができていない部分がある。
- ・英語の多読資料等、利用者のニーズを汲み取りながら資料収集を行い、さらなる利用促進に努めたい。
- ・協定を結んでいる環日本海諸国の図書館と、ある程度定期的に相互訪問しながら協定内容について協議しているが、相手国により交流の進化を求める意向があるため協定内容の見直しを検討する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	1,602			1,602
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

児童生徒の主体的な学ぶ力を育成する学校図書館活用教育を推進するため、学校教育をバップアップする。

平成27年度に策定した「学校図書館活用教育推進ビジョン」及び「学校図書館活用ハンドブック」をもとに就学前から小、中、高等学校まで一貫した見通しを持った学校図書館活用教育推進の普及・啓発を図る。学校図書館関係職員の能力向上に資する研修を実施し、学校現場での図書館活用教育を推進する。

(イ) 事業の実施状況

①学校図書館活用教育普及講座の実施（新規）

期日等	・平成28年8月25日（木） 米子市立図書館 ・平成28年8月29日（月） 琴浦町生涯学習センター ・平成28年8月30日（火） 県立図書館
参加者	合計 125名
内容	・テーマ「学校図書館を活用して育てる情報リテラシー ～新学習指導要領の動向を見ながら～」 ・演習「情報リテラシーを育てる情報カードの書き方・活かし方」 ・講師 帝京大学教育学部 初等教育学科教授 鎌田和宏氏

②学校図書館支援員の研修会派遣

- 派遣回数16回、研修参加人数564名

研修会	実施市町村	内容
市町村教育委員会及び市町村図書館主催研修会	鳥取市（2回）米子市（3回）、西伯郡、湯梨浜町（2回）、三朝町、八頭町（2回）、大山町、伯耆町、倉吉市（3回）	・学校司書と司書教諭の連携と学校体制作り ・ビジョン策定の意義とハンドブックの活用法 ・探究的な学習 ・著作権について ほか

- 派遣回数4回、研修参加人数342名

研修会	学校	内容
学校主催図書館セミナー	県立青谷高校、県立智頭農林高校、県立岩美高校、県立米子南高校	・図書館の効果的活用方法 ・探究的な学習 ほか

③教育センターとの連携

- 学校図書館支援員が講師を務めた。 合計8回 研修参加人数 360人

研修会	対象	内容
新任司書教諭研修	小・中・高・特別支援学校の新任司書教諭と希望者	「学校図書館と司書教諭の役割」
司書教諭研修（小・特）	小・特別支援学校の全司書教諭	「学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割」
司書教諭研修（中・高）	中・高の全司書教諭	同上
初任者教諭研修（小）	小学校の新任教諭	「図書館の効果的な活用」
初任者教諭研修（中）	中学校の新任教諭	「図書館の効果的な活用」
初任者教諭研修（高）	高等学校の新任教諭	「図書館の効果的な活用」

④ 学校図書館司書研修（年2回）

内容・講師	期日	参加者	会場
「デジタル時代の到来と学校図書館 －アクティブ・ラーニングをチャンスに－」 講師 東京学芸大学特命教授 尾崎奈美子氏	6月28日 (火)	58名 (うち中学 27名)	県教育 センター
「レファレンス・サービスの実際 －利用者と一緒に調べる図書館員の姿勢－」 講師 千葉経済大学短期大学部教授 齊藤誠一氏	12月16日 (金)	35名 (うち中学 9名)	県立 図書館

○「学校図書館に行こうキャンペーン」の実施

- ・図書館再発見！高校生クイズ「学校図書館で鳥取を知ろう」キャンペーンの実施。

年度	クイズ応募数
平成27年度	1,989名
平成28年度	2,245名

- ・「学校図書館を活用して鳥取県を知ろう」をテーマにキャッチコピーを募集しポスターを作成。

年度	キャッチコピー応募数
平成27年度	674点
平成28年度	788点

○授業活用選定用見本図書の貸出

- ・小中学校用の授業活用見本図書を各市町村立図書館や学校に紹介し貸出した。
- ・小・中学校用の授業活用図書の新セットを3テーマ作成した。

○ビジョンの普及のため学校図書館掲示用のポスターを作成・配布した。

イ 平成28年度の事業実施にあたり改善等に取り組んだ点

- ・「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」及び「学校図書館活用ハンドブック」の普及啓発活動を市町村単位で学校に対して行った。
- ・「学校図書館活用教育推進ビジョン」のポスターを作成し、県内全学校に配布し周知と活用の普及を行った。
- ・指導主事兼務の学校図書館支援員を県立学校や市町村教育委員会等が行う研修会に講師派遣し、学校図書館活用教育を推進した。

ウ 成 果

- ・「鳥取県学校図書館活用教育推進ビジョン」の策定を受け、学校図書館の目指す方向性が明確になったため、学校図書館関係者への普及が進みつつある。また、「学校図書館活用教育ハンドブック」の活用を推進し、学校での具体的取り組みにつながった。
- ・学校図書館支援員を活用した研修会では、学校図書館の授業活用や教育課程に有効な図書資料の選書についてなど、より実践的な研修内容の要望が多くあり、現場の求めに応じた内容の研修を積極的に行つたことにより理解が深まった。
- ・司書教諭と学校司書が一緒に学ぶ研修会の依頼が増加し、学校図書館の授業活用の重要性について理解されつつある。学校司書や司書教諭、教員を対象とした講座において先進事例を紹介し、学校図書館関係者のスキル向上につながっている。
- ・教育センターとの連携により、図書館活用教育について、教員の研修の機会が拡充した。

エ 課 題

- ・学校により取り組みの差が見られるので、授業活用・教育活動での具現化・実践化を目指した内容の講座・研修会を持ち、図書館活用教育の推進を図りたい。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
市町村図書館等協力支援事業	6,651			6,651
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

- ・市町村図書館等の機能向上を図るため、資料・情報を提供すると共に、各館の職員のスキルアップを目的とした研修会・講座を開催する。また、各館と連携し、住民への図書館利用を啓発する事業を実施する。
- ・地域の情報拠点として、県全体の図書館サービスの高度化を図り、関係機関のネットワークの要としての役割を果たす。

(イ) 事業の実施状況

- ・市町村図書館等に対し、宅配便によるリクエスト本の配送、一括大量貸出、訪問相談、資料相談を行うほか、司書のスキルアップを図るために、以下の研修事業を実施した。

<平成28年度の市町村図書館等への貸出冊数> (平成29年3月末現在)

支援先	平成26年度	平成27年度	平成28年度
市町村	61,320冊	55,532冊	57,207冊
高等学校	31,202冊	31,520冊	28,930冊
特別支援学校	14,306冊	15,903冊	16,278冊
病院図書室	5,893冊	6,848冊	8,676冊
大学・団体・その他	6,715冊	4,338冊	4,524冊
合計	120,461冊	114,141冊	115,615冊

<主に市町村図書館を対象とした事業実績>

○市町村図書館と協同で実施した主な事業

内容・協同した図書館	期日	会場
図書館業務専門講座+α「大人も子どもも本を身近に～島まるごと図書館構想」（日吉津村図書館）	H28.6.10（金）	ヴィレステひえづ

○図書館業務専門講座（年4回）

- ・高度化・多様化する利用者のニーズに対応するために、図書館職員のスキルアップを目的とした研修を実施した。

内容・講師	期日	参加者 (市町村 図書館職員)	会場
「豊かな学びを支える図書館～公共図書館による学校教育支援の先進的な取組～」 小郡市立図書館 永利和則氏	H28.6.10（金）	37名	まなびタウンとうはく
「法情報探索のための基礎知識 ～図書館の現場で役立つツールを中心に～」 元筑波大学大学院ビジネス科学研究科 非常勤講師 いしかわまりこ氏	H28.10.12（水）	19名	鳥取県教育センター
「まちのにぎわいや交流を創る図書館とは ～伊丹市の実践に学ぶ～」	H28.12.1（木）	34名	鳥取県立図書館

伊丹市都市活力部・生涯学習部 参事 綾野昌幸 氏			
「図書館の医療・健康情報、高齢者サービスの充実のために～連携の作り方・続け方～」 川崎市立宮前図書館 担当係長 舟田彰氏	H29.2.23(木)	19名	米子市立 図書館

○市町村立図書館実務担当者会

- ・「児童サービス」「図書館システム」「医療・健康情報、高齢者、障がい者サービス」担当者会を実施した。

内容・講師	期日	参加者	会場
児童サービス担当者会	H28.7.7	31名	まなびタウンとうはく
図書館システム担当者会	H28.7.13	31名	北栄町図書館
医療・健康情報、高齢者、障がい者サービス担当者会	H29.3.17	20名	まなびタウンとうはく

○県立図書館職員が講師を務めた研修

- ・市町村図書館職員のスキルアップのため、希望する図書館や自治体の研修会に出向き研修を行った。

内容	開催市町村	参加者合計
レファレンス研修	米子市、倉吉市、大山町、南部町	48名
著作権研修	北栄町	8名

○新任職員のための図書館職員実務研修会

内容	期日	参加者	会場
これからの公共図書館のあり方 本の正しい扱い方と郷土資料の活用法 著作権の基礎を学ぶ他	H28.4.22	42名	鳥取県立図書館

○国際交流ライブラリーの資料の活用

- ・県立図書館国際交流ライブラリーの資料を市町立図書館、大学図書館、高等学校図書館等で活用（17館）
例) 外国絵本の読み聞かせ、国際交流関係展示、講演会などで活用

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・研修の実施に当たっては、市町村図書館の要望を聞きながら、先進的な事例や取組について学んでもらえる機会を設けることを意識し企画した。
- ・様々な事業を、市町村図書館と協働で実施することで、全県における県民の参加機会の創出や市町村図書館職員の経験値の向上を図り、鳥取県内図書館の住民サービスの充実を目指した。
- ・学校図書館活用教育の推進のため、学校図書館支援員を市町村教育委員会等が行う研修会等に講師派遣した。また実施に当たっては、27年度に作成した学校図書館活用教育推進ビジョン及び学校図書館活用ハンドブックの普及・啓発に重点を置いた。

ウ 成 果

- ・「鳥取県立図書館と県内図書館ネットワーク」が、Library of the Year2016ライブラリアンシップ賞を受賞した。
- ・これまでに構築してきた図書館間のネットワークが力を発揮し、10月の鳥取県中部地震の際には、県内各館の被災状況の把握と情報発信及び被災館への支援体制等の対応を県立図書館

を中心に行うことができた。

- ・市町村図書館の要望を受け音読教室リーダーのための職員派遣や資料の支援を行い、図書館で主催する音読教室に加え、市町村の福祉施設での音読の実施にもつながった。
- ・県立図書館国際交流ライブラリーが所蔵する資料を市町立図書館、大学図書館、高等学校図書館で活用された。（17館）

工 課 題

- ・市町村図書館等と連絡を密にして課題を把握し、適切なアドバイスや情報提供を行う必要がある。また、各館の課題等に応じた事業実施の支援や新規サービスの導入や事業の共催等を進め、住民サービスの向上を図ることが重要である。
- ・各館職員のスキルの向上を図るとともに、各職員の意識改革と各館のサービス向上につながる事業の工夫が求められる。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館運営費(資料購入整理費)	105,136		6,022	99,114
将来ビジョン	IV 楽しむ（3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興			
政策項目				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

多様化・高度化する県民の要望に的確に対応するため、あらゆる分野の最新資料、専門的な資料、郷土資料、市町村や学校を支援する資料等、図書資料の充実を図る。

(イ) 事業の実施状況

○図書及び逐次刊行物の整備充実

・県民の専門的な要求にも応えられるよう資料の充実を図り、逐次刊行物について広範な分野で最新の情報が提供できるよう充実に努めた。

○一般図書・協力図書等の除籍

・一般図書で複本のあるものと版の古いもの、利用の少ないもの、協力図書のうち一般に複本があるもの、状態の悪くなったものを除籍。

<資料の整備状況>

区分	H28年3月末冊数	購入等 (寄贈含む)	除籍	計	H29年3月末冊数
蔵書合計	1,095,432	34,833	△10,479	24,354	1,119,786
内訳	一般	744,843	23,508	△6,952	761,399
	郷土	134,968	3,639	△183	138,424
	児童	112,857	4,826	△159	117,524
	協力	82,984	1,744	△3,177	81,551
	その他	19,780	1,116	△8	20,888

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・「鳥取県立図書館資料収集方針」、「鳥取県立図書館資料除籍要領」の改定を行った。
- ・「闘病記文庫コーナー」のがん関係の棚の見直しにより、新たな資料を購入した。
- ・「ドリームティーンズコーナー」の資料の新鮮化のため、担当者による店頭選書を行った。

ウ 成果

- ・図書館資料の収集、除籍に係る規程の見直しにより、現状に合わせた条文の明記、知る自由の保障の重視、手続きの透明化・明確化などを行うことができた。
- ・「闘病記文庫コーナー」では、がん患者やその家族の方への資料が充実し、「ドリームティーンズコーナー」では、これまでより魅力的な資料の配架にすることができた。

エ 課題

- ・多様化・高度化する県民の要求に応えるために、専門家の助言を参考にしながら、最新の資料を幅広く収集する必要がある。
- ・郷土資料は、出版情報に目配りし、網羅的に収集に努める必要がある。
- ・蔵書数の増加により、閉架書庫を含めた書架の空き容量が減少してきており、今後の資料増加に対応するため、複数所蔵している本、版を重ねている本、内容が古くなった本等を除籍し、空き容量を確保していくかなければならない。

- 7 決算調書
別途提出
- 8 事業別実施状況調べ
別途提出
- 9 予備費の充用調べ
別途提出
- 10 繰越関係調べ
別途提出

1 1 収入証紙取扱額調べ 該当なし

1 2 収入事務処理状況調べ
 (1) 分担金及び負担金 該当なし
 (2) 使用料

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使 用料		1	29,880	29,880	0	0	0	行政財産使 用料条例
	計(節)		1	29,880	29,880	0	0	0	
	目計		1	29,880	29,880	0	0	0	
合計			1	29,880	29,880	0	0	0	

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
物品売払入	物品売払取		45	156,945	148,335	0	8,610		小冊子有償分代 金
	計(節)		10	142,718	142,718	0	0		
	目計		55	299,663	291,053	0	8,610		古紙壳却代金
合計			55	299,663	291,053	0	8,610		

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	收 入 節	科 目	細 節	件 数	調定金額	收入済額	不納欠損額	收入未済額	根拠法令名等	備 考
雑 入	雑 入			180	520, 685	520, 255	0	430	図書、資料等複写業務取扱要領	複写機使用料
				10	7, 560	7, 560	0	0		公衆電話使用料
	目 計				528, 245	527, 815	0	430		
	合 計				528, 245	527, 815	0	430		

(7) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

(単位：円)

収入科目（節）	収入済額	備 考
物品売払収入	115, 160	刊行物販売代金（31件）、郵送刊行物販売代金（4件）
雑入	427, 025	複写料金（85件）、公衆電話手数料（10件）、郵送複写料金（13件）
合 計	542, 185（143件）	

イ つり銭の状況

(平成29年2月28日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額（円）	35, 000
--------	---	----------	---------

13 税外収入未済額調べ

(単位：円)

収入科目 目	区分 細節	過年度				現年度				未収理由 未済額 A+B
		前年度 以前か らの繰 越額		左のう ちの収 入済額	不納欠 損額	収入未済額の調定年度内訳		調定額	収入済額	
		25年度 以前 以前か らの繰 越額	26年度 以前 以前か らの繰 越額	A	27年度 以前 以前か らの繰 越額	25年 度	26年 度	27年 度	B	
雑入	雑入	210			210	210		528,035	527,815	220
物品売 収入	物品売 払収入							299,663	291,053	8,610
	目 計	210			210	210		827,698	818,868	8,830
	合 計	210			210	210		827,698	818,868	8,830
										9,040

14 未収金回収促進のための取組状況調べ
該当なし15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別 (備正・当物の別)	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況			合計 A+B
		議決 期間	限度額	27年度までの 執行額		債務負担行為の期間	28年度 執行額	29年度以降の 執行予定額	
利用者用 インターネット端末賃借	使用料及び賃 料	平成23年3月当初	24年度から28年度まで	1,846,000	1,165,500	155,400	932,400	77,700	0 1,010,100 1,165,500
映像録音覧 資料賃借	使用料及び賃 料	平成24年3月当初	25年度から29年度まで	3,411,000	1,808,100	241,080	1,084,860	361,620	120,540 1,567,020 1,808,100
図書館 研修室機器 聴覚機器賃借	使用料及び賃 料	平成25年3月当初	26年度から30年度まで	9,905,000	7,560,000	630,000	3,024,000	1,512,000	2,394,000 6,930,000 7,560,000
図書館 便所芳香器 賃借	使用料及び賃 料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	282,000	279,216	0	186,144	93,072	0 279,216 279,216
図書館 閲覧室用 鉢賃借	使用料及び賃 料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	957,000	812,196	0	541,464	270,732	0 812,196 812,196
図書館 無防衛装置 持装システム 賃借	使用料及び賃 料	平成26年3月当初	27年度から31年度まで	6,195,000	7,387,200	1,354,320	1,477,440	3,078,000	6,032,880 7,387,200

事業名	種別	設定状況			執行(支出)状況				
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額	当該事業の 契約額等	設定年度の 執行額 A	27年度までの 執行額	債務負担行為の期間	合計 A+B
図書館マ クロムス イールム キヤナ 等賃借	使用料 及び賃 借料	平成27年 3月当初	28年度から 32年度まで	3,692,000	4,406,400	734,400	0	28年度以降の 執行予定額 B	4,406,400
図書館業 務システム 賃借	使用料 及び賃 借料	平成27年 3月当初	28年度から 32年度まで	158,446,000	150,660,000	5,022,000	0	29年度以降の 執行予定額 B	4,406,400
利用者用 インターネット 端末賃借	使用料 及び賃 借料	平成28年 3月当初	29年度から 33年度まで	1,556,000	1,561,680	208,224	0	30,132,000	115,506,000
図書館香 便器 所賃借	使用料 及び賃 借料	平成28年 11月補正	29年度から 31年度まで	312,000	310,248	0	0	1,353,456	1,353,456
図書館閲 覧室用 鉢賃借	使用料 及び賃 借料	平成28年 11月補正	29年度から 31年度まで	903,000	777,600	0	0	310,248	310,248
図書館庭 園管理事 務委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	3,372,000	3,240,000	0	2,160,000	1,080,000	777,600
図書館警 備委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	390,000	272,160	0	181,440	90,720	0
									272,160

事業名	種別	設定状況		執行(支出)状況				合計 A+B			
		議決期間	限度額	当該事業の契約額等	設定年度の執行額 A	27年度までの執行額	28年度 債務負担額				
図書館中装委託 中央置委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	873,000	871,560	0	581,040	290,520	0	871,560	871,560
図書館防保守 水扉委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	633,000	631,800	0	421,200	210,600	0	631,800	631,800
図書館自保守 動扉委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	2,868,000	2,522,340	0	1,681,560	840,780	0	2,522,340	2,522,340
図書館小専用機 荷昇降委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	1,110,000	1,074,600	0	716,400	358,200	0	1,074,600	1,074,600
図書館自設委 動備蓄	委託料	平成25年11月補正	26年度から28年度まで	4,698,000	3,693,600	0	2,462,400	1,231,200	0	3,693,600	3,693,600
図書館消保 防設備委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から30年度まで	6,960,000	6,480,000	0	2,592,000	1,296,000	2,592,000	6,480,000	6,480,000
図書館廃集理 棄物搬運業務委 託	委託料	平成26年11月補正	27年度から29年度まで	492,000	単価契約	0	122,617	122,773	149,000	394,390	394,390

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況			
		議決	期間	限度額		27年度までの 執行額	28年度 執行額	29年度以降の 執行予定額	計
図書館空保調設備委託	委託料	平成26年11月補正	27年度から29年度まで	10,656,000	8,748,000	0	2,916,000	2,916,000	8,748,000
図書館内安業務委託	委託料	平成26年11月補正	27年度から29年度まで	15,819,000	14,948,280	0	4,982,760	4,982,760	14,948,280
図書館掃業務・清掃業務委託	委託料	平成27年11月補正	28年度	14,343,000	13,979,400	0	0	13,979,400	13,979,400
図書館園管委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	3,174,000	2,546,640	0	0	0	2,546,640
図書館舍委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	303,000	298,987	0	0	0	2,546,640
図書館中央集保置委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	873,000	871,560	0	0	0	2,546,640
図書館水扉保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	633,000	631,800	0	0	0	631,800

事業名	種別	設定状況			執行(支出)状況			
		議決	期間	限度額	設定年度の 執行額 A 契約額等	27年度までの 執行額	28年度 執行額	債務負担行為の期間 29年度以降の 執行予定額
図書館自動扉保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	2,292,000	2,284,200	0	0	2,284,200
図書館荷物昇降機保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	1,164,000	1,142,640	0	0	2,284,200
図書館自動制御機器保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	4,104,000	3,531,600	0	0	1,142,600
図書館レバーベル保守業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	8,694,000	8,164,800	0	0	8,164,800
図書館掃除業務・清掃業者委託	委託料	平成28年11月補正	29年度	14,761,000	14,527,512	0	0	14,527,512
合 計		285,717,000	267,189,619	8,345,424	26,063,725	76,732,309	156,442,551	259,238,585
								267,584,009

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
 (1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支 出 先	負担率	支 出 年 月 日	支 出 金 額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
(負担金) 新規以外のもの						130,500	16-00005545 16-00051905 16-00057995	
目 計						130,500		
合 計						130,500		

(2) 補助金 該当なし
 (3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

予算科目 (目)	国補 県 單 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出行状況			金額	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期 間			支 出 区 分	支 出 年 月 日	支 出 金 額		
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	契約期 間							
図書館費	単県	庭園管理委託	株渡辺造園	3,360,900	(26.3.13) 3,240,000	26.4.1 ~29.3.31	契約形態 日	26.3.7 (免除)	履行検 査年月 日			16-000 13064	
図書館費	単県	警備委託	山陰警備保障㈱	388,800	(26.2.26) 272,160	26.2.19 ~29.3.31	指 他	28.6.30 (免除)	精	28.7.13 他	540,000	16-000 13058	
図書館費	単県	中央集塵装置保守委託	㈱日本シユータ-広島出張所	871,560	(26.3.20) 871,560	26.3.12 ~29.3.31	隨 他	28.4.30 (免除)	精	28.5.16 他	75,600	16-000 13048	
図書館費	単県	防水扉保守点検委託	大日産業㈱	631,800	(26.3.20) 631,800	26.4.1 ~29.3.31	隨 他	28.9.30 (免除)	精	28.10.19	290,520	16-000 13057	
図書館費	単県	自動罪保守点検委託	ナブコドア㈱鳥取営業所	2,867,400	(26.3.13) 2,522,340	26.4.1 ~29.3.31	隨 他	28.8.22 (免除)	精	28.9.9 他	105,300	16-000 13062	
図書館費	単県	小荷物昇降機保守点検業務委託	日本昇降機㈱	1,108,080	(26.3.20) 1,074,600	26.4.1 ~29.3.31	指 他	28.5.2 (免除)	精			16-000 13066 特殊な機械で は出来ない	
図書館費	単県	自動制御設備保守点検委託	日本電技㈱鳥取営業所	4,605,120	(26.3.27) 3,693,600	26.4.1 ~29.3.31	隨 他	28.4.30 (免除)	精	28.5.16 他	298,500	16-000 13060	

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約 期間	契約 期間			支 出 年 月 日	金 額	
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	契約 期間	契約 期間			支 出 区 分	支 出 年 月 日	
図書館費	単県	消防設備点検業務委託	株式会社吉備電設	6,942,240	(26.3.28) 6,480,000	26.4.1 ~31.3.31	26.3.28 (免除)	28.10.1 3	精	28.11.11	648,000	16-000 13068 近隣施設と一 体の設備のた め
図書館費	単県	清掃業務委託	株式会社さんび る鳥取店	16,950,589	(28.2.19) 16,524,000	28.4.1 ~29.3.31	28.2.16 (免除)	28.4.30 他	精	28.5.23	他	11,649,500 14851 公文書 館費と 合冊
図書館費	単県	廃棄物収集運搬及び処分業務委託	(公財)鳥取市環境事業公社	491,962	(27.3.13) 444,787	27.4.1 ~30.3.31	27.3.6 (免除)	28.4.30 他	精	28.5.16	他	117,053 72719
図書館費	単県	空調設備保守点検業務委託	大和設備(株)	9,876,600	(27.3.20) 8,748,000	27.4.1 ~30.3.31	27.3.17 (免除)	28.5.13 他	精	28.5.16	他	14-001 72719
図書館費	単県	空調設備保守点検業務委託	富士綜合設備警備(株)	15,811,200	(27.2.18) 14,948,280	27.4.1 ~30.3.31	27.2.17 (免除)	27.4.30 他	精	28.8.5	他	2,916,000 13054
図書館費	単県	館内安全対策業務委託	株式会社マヒラ	471,420	(28.4.1) 464,400	28.4.1 ~29.3.31	28.3.25 (免除)	29.2.8 他	精	28.5.16	他	4,152,300 13061
図書館費	単県	くん蒸設備保点検委託	株式会社鳥営業所						精	29.2.28		15-001 81636
図書館費	単県	図書資料搬送委託		3,046,248	(28.4.1) 2,673,000	28.4.1 ~29.3.31	28.3.25 (免除)	28.4.30 他	精	28.5.16	他	2,227,500 78519 15-001

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国補 単県 別の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約		入札等 年月日 (契約年月日) 付等年月日)	完了 年月日 支出年月日	支 出 の 状 況		備考
				予定価格 変更	（契約年月日） 契約額 （最終）			支 出 区分	金額	
公文書館費	単県	清掃業務委託	さんび 支取る鳥店	16,950,589	(28.2.19) 16,524,000	28.4.1 ~29.3.31	28.2.16 (免除)	28.4.30	2,120,500	16-00148 51 図書館費 と合冊
予定価格が△20万 円未満のもの										
目 計									2,120,500	
合 計									2,120,500	

18 工事請負費調べ

予算科目 (目)	国補 単県 別の 別	工事名	当 初 契 約		入札等年月日 (契約年月日) 付等年月日)	支 出 区分	支 出 状 況		実地成 年月日 検査 年月日	変更 (解除) の理由 の内 容	備考
			設計額 (変更年月日)	契約額 （最終）			支 出 年月日	金額			
図書館費	単県	県立図書館 ・公文書館 備修工事						35,355,960			當緒課 に配当 替元
目 計									35,355,960		
合 計									35,355,960		

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地
該当なし

(平成29年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末			本年度異動状況			本年度末			備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	
行政財産	図書館	鳥取市尚徳町101	8,799.39	不明	減少	H				H		(自転車置場(105m ²)含む)
	計		8,799.39									
普通財産					増加	H				H		
	計				減少	H				H		
	合計		8,799.39								8,799.39	

ウ山林
該当なし

工 不動産売却等

該当なし

才 財産の交換

該当なし

力 動 産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機）

該当なし

キ 物 権

該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）

該当なし

ケ 有価証券

該当なし

コ 出資による権利

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成29年2月28日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 30,468	円 82,150	円 67,108	円 45,510	
収入印紙	0	14,400	14,400	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシーカーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペードカード	0	0	0	0	
合 計	30,468	96,550	81,508	45,510	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成29年2月28日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		差引未使用枚数
	購 入 枚 数	使 用 枚 数 及び 金 額	
28枚	0枚	0枚 0円	28枚

(3) 基 金

該当なし

(4) 債 権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地
該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積 m ²	貸付(使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付(使用許可) 期間	賃付(使用)料(円)		備考
							単価	本年度の 賃付(使用)料	
行政財産	携帯電話機器の設置 サービス用機器の設置	鳥取市尚徳町 101	3	28. 3. 15	—	28. 4. 1 ~ 29. 3. 31	年額 29, 880	29, 880	広島市中区大手町四 丁目1番8号 株式会社NTTドコモ 執行役員 中国支社長
計								29, 880	
普通財産							月額・年額		
計							月額・年額		
合計							月額・年額	29, 880	

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申込年月日	寄附申込者氏名	受納年月日	受納手続の有無	備考
図書 「日本の図書館2015」ほか	—	4,781	円 —	28.4.10 ほか	日本図書館協会 ほか	28.4.15 ほか	有	
合計		4,781	—					

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途決定年月日	不用とする理由	処 分				備考
							売 払	売 払方法・ 棄却の別	処 分年月日	売 払額・ 処分費用	
図書 自分を 変える魔法の 「口ぐせ」 ほか	5	平成 17.7.27 ほか	年 5	円 10,739	28.4.30	汚損	売 払	古紙売 払	28.5.17	円 —	
図書 ぼくの たからものど こですか ほか	12	平成 4.5.29 ほか	5	7,335	28.4.30	毀損	売 扒	古紙売 扒	28.5.17	—	
図書 日本の 住宅と建築 ほか	280	平成 2.11.6 ほか	5	265,279	28.4.30	内容が 古く利 用もな いため	売 扒	古紙売 扒	28.5.17	—	
図書 そらま めくんのぼく のいちにち ほか	5	平成 27.7.2 ほか	5	5,927	28.5.31	汚損及 び破損	売 扒	古紙売 扒	28.6.21	—	
図書 みんな み一つけた ほか	28	平成 17.6.9 ほか	5	30,635	28.5.31	毀損	売 扒	古紙売 扒	28.6.21	—	
図書 CAIハ ンドブック ほか	1,037	平成 2.6.13 ほか	5	1,546,928	28.5.31	複本が ある等	売 扒	古紙売 扒	28.6.21	—	
図書 むした ちのうんどう かい ほか	4	平成 14.1.10 ほか	5	4,836	28.6.30	汚損及 び破損	売 扒	古紙売 扒	28.7.19	—	
図書 とんと んとめてくだ さいな ほか	34	平成 5.9.1 ほか	5	25,765	28.6.30	毀損	売 扒	古紙売 扒	28.7.19	—	
図書 喝采ビ ジネス ほか	689	平成 1.1.23 ほか	5	1,011,975	28.6.30	複本が ある等	売 扒	古紙売 扒	28.7.19	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途決定年月日	不用途とする理由	処 分				備考
							売 払	売 払方法・ 棄却の別	処 分年月日	売 払額・ 処分費用	
図書 からす のパンやさん ほか	3	平成 27.5.14 ほか	5	6,372	28.7.31	汚損及び破損	売 払	古紙売 払	28.8.16	—	
図書 じのな いえほん ほ か	28	平成 5.8.29 ほか	5	29,461	28.7.31	毀損	売 払	古紙売 扒	28.8.16	—	
図書 歌謡(うた)の民俗 ほか	492	平成 1.1.23 ほか	5	462,134	28.7.31	複本がある等	売 扒	古紙売 扒	28.8.16	—	
図書 15秒 で自分を伝える「会話」の 授業 ほか	3	平成 26.5.1 ほか	5	3,432	28.8.31	汚損及び破損	売 扒	古紙売 扒	28.9.20	—	
図書 萩城 松江城 鳥取 城	1	平成 16.11.1 3	5	766	28.8.31	毀損	売 扒	古紙売 扒	28.9.20	—	
図書 書道科 教育法 ほか	1,001	平成 10.12.2 2 ほか	5	990,883	28.8.31	内容が古く利用もな いため	売 扒	古紙売 扒	28.9.20	—	
図書 長い冬 ほか	3	平成 12.8.2 ほか	5	3,176	28.9.30	汚損	売 扒	古紙売 扒	28.10.18	—	
図書 とつき ゆうでんしゃ あつまれ ほか	12	平成 4.3.4 ほか	5	14,521	28.9.30	毀損	売 扒	古紙売 扒	28.10.18	—	
図書 鳥ウォ ッチング図鑑 ほか	476	平成 1.2.6 ほか	5	523,910	28.9.30	複本がある等	売 扒	古紙売 扒	28.10.18	—	
図書 いねむ り先生 上 ほか	2	平成 27.2.26 ほか	5	4,860	28.10.31	汚損	売 扒	古紙売 扒	28.11.22	—	
図書 くつく つあるけ ほか	11	平成 19.3.7 ほか	5	11,747	28.10.31	毀損	売 扒	古紙売 扒	28.11.22	—	
図書 生きる とは何か ほか	1,013	昭和 49.2.6 ほか	5	1,976,558	28.10.31	複本がある等	売 扒	古紙売 扒	28.11.22	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途決定年月日	不用とする理由	処分				備考
							売扱 棄却の別	売扱方法・ 棄却理由	処分年月日	売扱額・ 処分費用	
図書 いちばんでんしやのうんてんしほか	4	平成25.12.10ほか	5	31,801	28.11.30	汚損及び破損	売扱	古紙売扱	28.12.20	—	
図書 神の守り人ほか	6	平成24.9.10ほか	5	8,200	28.11.30	毀損	売扱	古紙売扱	28.12.20	—	
図書 思想の現在ほか	1,124	平成10.9.9ほか	5	659,371	28.11.30	複本がある等	売扱	古紙売扱	28.12.20	—	
図書 ノンタンじどうしやぶつぶ一ほか	8	平成25.5.15ほか	5	3,030	28.12.28	汚損及び破損	売扱	古紙売扱	29.1.17	—	
図書 地域メッシュ統計地図ほか	1,259	平成3.5.13ほか	5	1,123,953	28.12.28	複本がある等	売扱	古紙売扱	29.1.17	—	
図書 華胥の幽夢(ゆめ)十二国記ほか	4	平成26.1.28ほか	5	1,670	29.1.31	汚損及び破損	売扱	古紙売扱	29.2.21	—	
図書 不登校物語ほか	7	平成27.7.28ほか	5	6,063	29.1.31	毀損	売扱	古紙売扱	29.2.21	—	
図書 中国の稻作起源ほか	872	平成1.2.14ほか	5	628,696	29.1.31	複本がある等	売扱	古紙売扱	29.2.21	—	
図書 6わのからすほか	5	平成27.2.27ほか	5	8,433	29.2.28	汚損及び破損	売扱	古紙売扱	29.3.21	—	
図書 ひまわりほか	27	平成22.6.10ほか	5	32,328	29.2.28	毀損	売扱	古紙売扱	29.3.21	—	
図書 人間・林茉美子ほか	1,219	昭和60.11.26ほか	5	1,156,021	29.2.28	複本がある等	売扱	古紙売扱	29.3.21	—	
A4ノートパソコン	1	平成21.6.1	5	84,315	28.12.2	故障により使用不可	棄却	修理不可	29.3.21	—	
合計	9,675			10,681,120							

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
28年7月19日 ~ 28年8月31日	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>		

27 貸付金等状況調べ

該当なし

(1) 旅行中の事前承認

旅行総件数	旅費システムで 発令日が出発日 より遅い件数 ①	①のうち履歴で事前承認が 確認できた件数 ②	①のうち②以外で緊 急等特別な理由があ った件数 ③	特別な理由もなく事前承認が されていない件数 -②-③)	(① -②-③)	備 考
80	1	0	0	1	1	

(2) 旅費概算払の精算等

- ア 概算払の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの（零精算を除く） (41 件中 8 件)
- イ 精算払が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの (41 件中 8 件)

(3) 旅費の計算

用務先	旅行期間	用務内容	支出金額	備考
機械振興協会B I Cライブラリ ー他（東京都）	2月26日～3月1日	第15回ビジネスライブラリアン講習会	75,710円	
国文学研究資料館（東京都）	1月16日～20日	平成28年度日本古典籍講習会	75,180円	
北九州市立商工貿易会館（福岡 県）	1月19日～20日	平成28年度全国公共図書館研究集会	44,880円	
財務省図書館（東京都）	2月26日～3月1日	図書館見学、ビジネスライブラリアン講習 会他	42,806円	
坂出市立図書館（香川県）、大 阪市立中央図書館（大阪府）	1月5日～6日	交換展示設置（ヒットリで待つります）	32,509円	

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

旅行伺は必ず出発日の前日までに申請することや精算・復命は旅行完了後速やかに申請するように職員に周知を行っている。

29 所蔵資料及び利用状況

(1) 所蔵資料の数量

(平成29年3月31日現在) (単位:件)

区分	前年度末	本年 度										本年度末	備考
		購入数	寄贈	編入	生産受入	帳外	保転	数量更正	所変	除籍	計		
一般図書	744,843	22,043	1,728	0	54	12	0	2	△331	△6,952	16,556	761,399	
郷土・県人資料	134,968	712	2,813	2	59	5	1	0	47	△183	3,456	138,424	
児童図書	112,857	3,888	81	0	0	10	0	0	847	△159	4,667	117,524	
協力用図書	82,984	2,287	17	0	1	1	0	0	△562	△3,177	△1,433	81,551	
点字図書	4,917	32	0	0	0	0	0	0	0	0	32	4,949	
特設文庫	2,430	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,430	
特殊資料	1,362	1	120	0	0	0	0	0	0	0	121	1,483	
映像録音資料	9,856	522	21	0	0	0	0	0	0	△8	535	10,391	
その他	1,215	419	1	0	1	0	0	0	△1	0	420	1,635	
合計	1,095,432	29,904	4,781	2	115	28	1	2	0	△10,479	24,354	1,119,786	

(2) 利用状況

ア 平成28年度入館者数

279, 460人

イ 貸出数

(単位:件)

区分		貸出数	備考
個人	19歳~	385, 327	
	16~18歳	4, 305	
	13~15歳	4, 397	
	7~12歳	25, 885	
	~6歳	21, 689	
	計	441, 603	
団体		58, 433	高校、特別支援学校、大学等を含む
市町村		56, 991	市町村図書館の貸出数
合計		557, 027	

※平成29年2月28日現在の数値

※所蔵資料は、貸出しとは別に館内では自由に閲覧されているが、その利用数量の把握は困難なため、本集計にはあげていない。

ウ 所属別貸出数

(単位:件)

区分	貸出数	備考
一般	340, 813	録音図書762点を含む
児童	146, 636	
郷土	7, 596	
協力	40, 242	
環日本海交流室	18, 597	
映像録音資料	19, 865	
合計	573, 749	

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

エ 映像録音資料視聴コーナーの利用状況

(単位:件)

区分	利用数	備考
L D	0	
V T R	21	
D V D	2, 267	
C D	442	
カセット	0	
合計	2, 730	

(3)各種開催事業の状況

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
ビジネス講演会「図書館を活用した企業支援の可能性」	6 主な事業に記載				
鳥取県立図書館・倉吉市立図書館連携事業 「まちづくりに活かす！図書館活用セミナー」の開催	同上				
幼児の成長を育む本の講座	同上				
おはなし会	同上				
大人も楽しむおはなし会	同上				
読みメンのおはなし会	同上				
手話で楽しむおはなし会	同上				
えほんのじかん	同上				
図書館見学に訪れた保育園児・小学生へのおはなし会	同上				
夏休み図書館まつり (場所: 県立図書館)	図書館には秘密がいっぱい！ 「図書館たんけんたい」	7/28 8/4	県立図書館	35名 37名	県立図書館職員
	「読みメンのおはなし会」	7/17 8/21	県立図書館	10名 17名	県立図書館職員
	助かっちゃう！ 夏休みの自由研究 「やってみよう理科遊び」	8/5	県立図書館	63名	県立図書館職員
	「法廷に行ってみよう！小学生裁判傍聴会」	8/16	県立図書館	32名	鳥取県弁護士会と共に催
	外国語と日本語で絵本を楽しもう！ 「外国語で楽しむ えほんのじかん」	7/30	県立図書館	38名	読み手: 国際交流員、県立図書館職員
	みんな一緒に！ 「手話で楽しむおはなし会」	7/24 8/28	小研修室	9名 13名	手話: 鳥取県聴覚障害者協会、県立図書館職員
闘病記文庫10周年記念講演会	6 主な事業に記載				

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
がん治療と仕事の両立セミナー「働き続けるためにできること」	6 主な事業に記載				
あたまマイイキイキ音読教室	同上				
バリアフリー映画上映会	同上				
学校図書館活用教育普及講座の実施	同上				
市町村立図書館実務担当者会	同上				
新刊児童図書の選定用貸出	同上				
授業用選定見本図書の貸出	同上				
学校図書館に行こうキャンペーン	同上				
図書館業務専門講座 + α	「大人も子どもも本を身近に～島まるごと図書館構想」	5/18	ヴィレステ ひえづ		磯谷奈緒子 (海士町立図書館)
第1回～4回 図書館業務専門講座	6 主な事業に記載				
第1回 学校図書館司書研修	同上				
第2回 学校図書館司書研修	「レファレンスサービスの実際—利用者と一緒に調べる図書館員の姿勢—」	2/5	県教育センター	49名	講師：齊藤誠一（千葉経済短期大学部教授）
新任職員のための図書館職員実務研修会	6 主な事業に記載				
県立図書館職員が講師を務めた出前研修等	6 主な事業に記載				
本でひらこう世界へのとびらー「世界のともだち」パネル展一	同上				
立体動物～本から生まれた彫刻と世界のフクロウ～	同上				
ミニ講座「源氏物語の魅力を語る」	同上				

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
特別展「伊良子清白をめぐる一漂泊の詩人が書き留めた日記一」	同上				
郷土文化講演会「流離と純化 一詩人伊良子清白をめぐる」	伊良子清白の孫である講師が、県内在住の現役小説家が、鳥取の文学情景について講演	11/21	県立図書館	70名	伊良子序氏 (元神戸新聞社論説委員)
追悼・谷口ジロー展	2月に急逝した谷口ジローの作品や関連資料を展示、紹介	2/14~3/8	県立図書館 2階通路ギャラリー	—	2月11日谷口ジロー逝去
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	6 主な事業に記載				
国際交流ライブラリ一講演会「英語読書の楽しみ」	同上				
国際交流ライブラリ一講演会「ドラマが映し出す韓国社会～女たちの過去・現在・未来～」	同上				
国際交流ライブラリ一講演会「小泉八雲～開かれた精神～」	同上				

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし